

子ども被害の犯罪及び不審者情報の認知状況

【岡山県下の状況】

令和7年中の子供被害の犯罪及び不審者情報の認知件数は638件でした。

特徴点

- ◇平日の発生が8割以上です。
- ◇下校時間帯（午後3時から午後7時の間）での発生が5割以上です。
- ◇行動別では、1人で行動中が狙われています。
- ◇路上での発生が6割以上です。
- ◇女性の被害が7割を超えています。



スクールサポーターから ひと言

昨年発生した子供被害の犯罪及び不審者情報の特徴として「声かけ事案」「つきまとい等」「盗撮・容姿撮影」が多く発生しています。特に声かけ事案では、「お菓子を買ってあげる」という甘い言葉の誘いや車に乗るように申し向けてきたものがあります。これらは誘拐などの凶悪事案に発展するおそれがあります。子供たちは甘い言葉の誘いに乗ることなく、はっきり断ってその場を離れましょう。

「いかのおすし」～自分を守る合い言葉

知らない人には絶対についていかない。

知らない人の車には絶対にのらない。

おおきな声をだす。防犯ブザーを鳴らす。

すぐ逃げる。怖いと思ったら直ぐにに逃げる

しらせる。何があったかを大人の人に知らせる。

